

# 日刊 磐城時報

編輯兼發行人 岡田弘成  
印刷所 加納活版所  
發行所 磐城時報社  
〒一〇〇 福島縣石城郡平町野屋町十四  
電話 一〇〇  
廣告料 一月十元 三月二十五元 半年五十元 一年九十元  
日刊(日曜、祭日、休刊)

## 春蘭安値に懲りて 秋蠶掃立を減らす

### 産業上の大問題である 養蠶同業で対策講究

石城郡地方における春蘭取引も掃立を非常に憂慮し目下対策を大體において去る二十三日を以て終つたが、假りに養蠶家つて終つたが、今年の春蘭は掃立半減を行ふ場合は秋に至る品質においては寧ろ例年よりはつての農村の不況は一層深刻のるかに優つてゐるにも拘らず相度を加へることは當然なものと場は十年以來の安値のため一般見られてゐる。

## 平署管内 消防組頭會

養蠶家の収入は意外にも半減し殆ど手間賃にも當らないので文字通り手も足も出来ないといふ悲惨な状態にあり、結局は先を平警察署管内消防組頭會議は七見越して秋蠶掃立を可成り手接月一日午前十時から平警察署にへる者が續出するものと觀測され、昭和五年度事業方法はつれてゐるので養蠶同業組合では打合せ。

## 炭車突落事件の 主犯者判明す

### 被疑者四名は釋放さる、 三笠檢事黑幕を取調

石城郡内郷村大字白水不動潭炭坑については容易に自白せぬの礦の突落事件は平警察署で二十七日平檢事局から三笠檢事に於て被疑者として坑夫大河原事が平署に出張取調中である傳(二七)外三名を留置して嚴重が、背後にある黒幕については取調中であつたが、二十六日結局自白しないであらうと察せに至り同礦坑夫村松義雄(三一)に於ては、

## 盜伐犯擧らる

石城郡好間村字北好間正木某(四〇)が松が營業妨害として收容された平町北目叶田銚治方山林から金村松が何の目的で犯行を演じた

## 電氣會社が横暴だ 神谷辰五郎氏憤慨

### ランプを用意して消燈を待つ 穩やかに解決したい 武田所長談

平町字古鍛冶町神谷辰五郎氏は社側の電工が神谷氏方に至り未昨年七月自宅附近に貸家を建て納料金を支拂はねば神谷氏宅のた際未竣工のうちに電線を引込電燈を消燈する旨を告げたので神谷氏は憤慨し消燈しても差支へないと言へ、一消燈したな十二月五日同五丁目四〇石炭商が、東部電力平營業所では神谷氏に對し電線引込の日から二ヶ難波留吉(五)から金四十圓を月分の料金四圓弱が未納である取立て内金五圓を荒に渡したからと要求したが、神谷氏は点けで残る卅五圓は横領費消し二燈せぬ料金は支拂ふ義務がない十五日平署に取調べられた。

## 水不足の草野村で 水路改修の陳情

### 收穫は毎年他の半分位 雨に入つてから順調な梅雨氣分

田植期直前の旱天續きに水不足水田に比し半分程度で同部落民を豫想されてゐた石城地方は梅は二十五日縣參事會員鈴木辰三雨に入つてから順調な梅雨氣分雨に上給木縣議の應援を得て部落民全郡下の植付が終つたが、此の四十四名調印の上縣當局に水路雨天續きでありながら水路の關改修の陳情をする事となつた。

## 平町の戸數割

平町では目下戸數割賦課徴收に於いて取調中であるが、義務教育費一十圓の増額により昨年の國庫下渡し金一萬四千九百八十八圓八十五錢に對し一千九百四十二圓九十錢を増額、一萬六千九百三十一圓七十一錢を交付されたが、この分は戸數割輕減の財源に充てる事となつたので、平均十八圓五十錢のところ、一戸當り三十八圓の輕減を見た。

## 愈々七月一日から 酌婦を街頭から隠す

### 當業者悲鳴をあぐ 一般町民は大喜び

取締の嚴重により平町私娼街南せぬ限り公娼と殆ど同様公然町裏通り營業者は本月末限り店營業が出来ないので非常に喜んで頭張り店を封せられ往來から見ゆる向も多し却つて皮肉な現象の事出来ぬと奥座敷乃至は遮りもある事を豫想されてゐるが、斷設備をしなければ營業不可能不況の折柄とて張り店してこそなるので、風紀上頗る喜ばさお客もあるといふので打撃を蒙學校に開き満場一致現助役白井れてゐるが、一面取締に抵觸するは必定で、いよく悲鳴を上菊藏氏が當選した。

## 平町議の昨今 合流署名大流行

平町會議員間の暗流は昨今いよいよ表面化し自治檢査機關の向ふを張つて町政の刷新親睦をはかるといふ金看板の自治體擁護團なる二十名に近い勇士一名町政審議會なる團體が生れんとしてゐる處、更に公友、一心、中正の三派有志十名が又々自治遂行に努力するのだと新團體を計劃してゐる。

## 小川村長決定

白井助役昇格 石城郡上下小川組合村々長選舉村會は二十五日午後一時から小磯を洗ふと引返し去りし幾多の生靈を運び去りし白揚朽葉の涙魂碑見てはそぞろ同人等の當時を偲ぶ

## 塩屋崎にて

一望に入る太平洋の大觀 足下を洗ふ白浪 果てなき大洋の彼方より 何んの訪れをもちたらずか 無限の神秘に心身を包み じつと水平線上を凝視せば 何時か身の 天下地下にあるを知らず 夢の國へ運ぶ 醒めて知る激浪 巖壁に咆哮し飛沫足を洗ふ おおそれ大きなうねりが 磯を洗ふと引返し去りし 幾多の生靈を運び去りし 白揚朽葉の涙魂碑見ては そぞろ同人等の當時を偲ぶ

も千萬の事であるが、それなら別に合流する必要はなさうなもの、又合流も出来ぬ等何に故なればとてそれ、自分の主張に向かつたのでは合流にはならぬ譯。

**五色葵** 護る  
 平町新川町  
**中野勇吉**  
 電話一三三番  
 印刷物は 加納活版所

**胃腸** 専門 村松  
 内科 腸胃病 十二指腸病 胃腸病 淋病 婦人病 皮膚病  
 院醫科 (七〇一話電) 町南町平

二十七日より  
 コレ……コレ……コレです  
 いよいよ出ましたマキノの  
 黄金篇他社の群少映畫を絶對  
 に凌駕する  
 マキノプロダクション超々特作  
 果然満都のファン熱狂せしめた  
 講談俱樂部連載小説  
 原作村上浪六先生  
 代劇 **かまいたち** 三十卷  
 澤村國太郎、マキノ智子  
 外オールスターキヤスト  
 マキノ現代劇部作品  
**アユモ** **戀愛病者** 八卷  
 横澤四郎、津村博、マキノ智子  
 マキノ特作  
**風雲** 兒 十卷  
 谷崎十郎、大林梅子 主演  
 土、日、帝キネ 有聲座  
 ヒルアリ マキノ有聲座  
 鼻の薬「チクノール」  
 平五 山野邊藥局

**ラヂウム温灸器**  
 胃腸病の必治法  
 一貫や三貫らくく 肥る世界的健康法  
 特治 福島縣平町五丁目二八  
**志賀齒科醫院**  
 約療 福島縣平町白銀町九  
 販賣 產婆 **關口悦子**  
 「温灸治療法」百三十頁の美本無代進呈  
 六月廿八日午後一時より  
 全 廿九日午前九時より 午後四時迄  
 ◎一日間連續講習 ◎講習無料  
**みやこ染講習會**  
 ◎會場 平第二小學校講堂  
 主催 平 婦人會  
 平女子青年團  
 後援 平 藥業會

**耳鼻咽喉科 專門**  
**氣管食道科 專門**  
 病室完備：自炊の便あり  
 平町南町 **大和田醫院**  
 電話一七〇番

**耳鼻咽喉科 專門**  
 平町仲田町七一  
**合津醫院**  
 應入 電話五五九番

品質 家庭染料  
**みやこ染**  
 本店約 大平や藥店  
 平町一丁目  
 電話六四二番

**專門 内科一般**  
 〔内科ハ何デモ診療致マス〕  
 呼吸器病バカリデハアリマセン  
 平町南町六五 (電話七二二番)  
**川井内科診療所**  
 醫學士 川井重子  
 女醫 川井安子

**外科 花柳病科 專門**  
 平町六丁目橋際  
**木村外科醫院**  
 電話三〇九番

三日のむだらピツタリままる  
 新治淋 **トリプチン**  
 定價 (三分分壹圓 七分分二圓 十一分分參圓  
 廿日分五圓 四十五日分拾圓)  
 平町一丁目 (電話六四二番)  
 特約一手販賣店 **大平屋藥舖**  
**平看護婦會**  
 會長 清野キヨ  
 平町字南町 (電話三〇七番)  
 看護婦派出の需めに應じます

**外科 一般外科 内臓外科**  
 性病科 X光線科  
 入院隨意 (自炊の便あり)  
 元赤心堂病院跡  
**安齊外科醫院**  
 電話四七五  
 印刷物は………加納活版所

**夏服**

- ◆輕裝上衣 黒セル 4.20ヨリ
- カシミヤ 10.00ヨリ
- ◆白直衣 1.60ヨリ
- ◆白ツボン 2.60ヨリ

輕快で瀟洒な夏服の季節となりました。スマートな今年度の新製品が豊富に取揃ひました。

平二 **ふかや洋服店** 電話203

初夏の御用は **ツルヤ**  
 新緑の初夏が訪れました。帽子、シャツ、ネクタイ、傘、下、バラソール、日傘等、實用品や高級品の數々が豊富に陳列されました。旅行や外出時の裝身具、輕快なステッキまで、背の散歩には、ゼビ……ツルヤ  
 平町四丁目 **ツルヤ**  
 電話一四四